

「結核予防週間」に関する啓発・掲示

厚生労働省では、毎年9月24日～30日を「結核予防週間」と定めて、結核に関する正しい知識の普及啓発を図ることとしています。この期間中、公益財団法人結核予防会から周知ポスターやパンフレット「結核の常識」等が配布されるとともに、「全国一斉複十字シール運動キャンペーン」として全国各地で街頭募金や無料結核検診、健康相談等が行われています。

結核の罹患率は平成11年以降全国的には減少傾向にあります（平成28年：13.9人/10万人）。岐阜県における結核罹患率は、全国平均よりも高い水準ながら平成23年以降、減少傾向にありましたが、平成28年において、人口10万人あたり16.3人（全国4番目）と増加に転じました。このように結核は昔の病気ではありません。結核に対する正しい知識を身に着け、結核を予防しましょう。

